

第6章

計画の推進にあたって

第6章 計画の推進にあたって

安全な妊娠・出産や健やかな子どもの成長は、生涯を通じて豊かな人生を送るための、また、次世代の健康を確保するための基礎となるもので、母子保健の担う役割は重要です。

この役割を推進するためには、医療、福祉、教育などの関係機関、市民を取り巻く地域や団体などとの連携、協力が重要であり、これらと密接な関係を保ちながら計画の基本理念の実現に向け取組みを進めていきます。

今後、計画を着実に推進していくため、公衆衛生の向上及び市民の健康と福祉の増進について協議する場である地域保健推進協議会、母子保健推進部会などにおいて、毎年、取組みの進捗状況の確認、評価などを行います。

なお、国の動向や社会情勢などの変化により対応すべき事業も変化することが予想されるため、そのような変化にも柔軟に対応します。